



## 資料館 だより

No.6  
2006年  
5月号

あおぞら財団附属の「西淀川地域資料室」は大気汚染公害問題資料、西淀川地域資料などを所蔵しています。ぜひ、ご利用ください。  
場 所: あおぞらビル5F  
利用時間: 月曜日と金曜日 10:00-17:00  
(12:00-13:00 休み、祝日休み)

### 西淀川・公害と環境資料館オープン記念 シンポジウムに220人参加 愛称は「エコミューズ」に決定

西淀川・公害と環境資料館が、館長に小田康徳・大阪電気通信大学教授を迎えて3月18日にオープンしました。全国から寄せられた1403件



の応募の中から選ばれた愛称は「エコミューズ」です。「エコ」は環境、「ミューズ」は女神を意味します。

資料館のオープンを記念して開催した「環境再生の時代に公害経験から学ぶ～公害・環境問題資料の保存と活用にむけて～」(06年3月18日、西淀川区民会館)には220人が参加し、公害経験を伝えていく上で一次資料を保存すること、資料を活用することの意義、情報共有

の大切さなどが話し合われました。

あおぞら財団機関紙『リベラ No.89』(06年5月号)では資料館オープン記念シンポジウムの特集し

看板を持つ小田館長(右)と森脇理事長(左)



ています。人気コーナー「忙中一筆」には館長の小田康徳氏が登場しています。ぜひ、あわせてご覧ください。(リベラは一部400円でお分けしています)

### 新聞記事をみて、来館 資料館オープン後、あいつぐ来館者

資料館オープン前の一週間は、新聞記者の取材が毎日つづき、写真も毎日撮影されるという光栄な(?)日々でした。その結果、新聞各紙に資料館オープンが大々的に取り上げられ、広く西淀川・公害と環境資料館を知ってもらいきっかけとなりました。

オープンをきっかけに企業の新人研修や、中学校の受け入れなど、資料館訪問の要望が多く寄せられています。その中でも新聞記事を見て、「ここに資料館があるなんて、全然知らなかった」と訪問してくださる方もありました。オープンして1ヶ月ですが、来館者は120名を越えました。

資料館は広く開かれた窓口として、西淀川のこと・環境のこと、相談だけでなく、ちょっとあおぞら財団に行ってみようかな、鎗山さんと林さんの顔を見ていこうかなと思ってもらえるような場所を目指したいです。



「サロンにしよど」見学受け入れ4月22日

== 各社の新聞記事で紹介されました ==

2006年3月17日	読売新聞 夕刊
2006年3月18日	産経新聞 朝刊
2006年3月18日	大阪日日新聞 朝刊
2006年3月19日	毎日新聞 朝刊
2006年3月19日	産経新聞 朝刊
2006年3月19日	読売新聞 朝刊
2006年3月19日	しんぶん赤旗 朝刊
2006年3月20日	朝日新聞 朝刊
2006年3月21日	大阪日日新聞 朝刊
2006年3月24日	大阪日日新聞 朝刊
2006年4月10日	ライブタウン
2006年4月25日	京都新聞 朝刊

## 6 住民運動資料ってどんな資料？

### 西淀川区の40%が工業専用地域に！？ 住民がこぞって反対

エコミューズでは、公害反対住民運動の資料を集めてきましたが、それってどんな資料なの？と不思議に思われる方もいらっしゃるでしょう。

住民運動ですから、乗り越えたい明確な問題があり、その解決のために集会を開いたりするわけです。それらの活動の中で派生したものが「住民運動資料」です。一番見てわかりやすいものは、写真のようなビラでしょうか。ビラは反対運動の趣旨と、何を求めているのかが短

い文章でわかりやすいです。

昭和52～53年に区内の40%が虫食い状に工業専用地域(工場しか建てられない)に指定されそう

になりました。計画を知った連合町会や医師会、西淀川公害患者と家族の会などが反対の意見集約に奔走し、区民大会を開き、工業専用地域の指定をまぬがれました。写真のビラはその区民大会の告知です。

ビラは「配ってナンボ」なので、保存が難しい！(林)



当時のビラが残っています

### やかた 館 訪問記

その6 .  
江戸時代の都市近郊農家  
池永家住宅郷土資料館  
大阪市西淀川区

池永家住宅の主屋は18世紀ごろまでに建てられた木造2階建ての建物で、登録有形文化財に指定されています。前庭の平戸ツツジが満開



資料館の中

になるころ、昨年引き続き今年もおじゃましてきました。郷土資料館は、昭和初期に立てられた離れ屋の一部を改装して作られています。昨年あおぞら財団で開催した企画展では、国道を走る今はなき路面電車の写真をお借りしました。この地域で使用した江戸時代の寺子屋や私塾の教本と実用書、手作りの模型地図などを見ることができます。池永さんのご尽力で貴重な財産が守られています。(鎗山/2006年4月27日訪問)

### \*お知らせ\*

2006年6月12日(月)18:00~20:00  
第29回西淀川地域研究会  
第5回西淀川地域再生研究会と合同開催  
「阪神工業地帯の形成と西淀川の変貌」  
報告者 小田康徳氏(エコミューズ館長)  
主宰:小田康徳氏  
会場:あおぞらビル5F

### エコミューズ

西淀川・公害と環境資料館  
www.aozora.or.jp/shiryou

### 利用 あんない

おかげさまで3月18日にオープンしました。  
どうぞお気軽にのぞいてみてください。

開館日:毎週 月曜日と金曜日(祝日は休み)  
時間:10:00~17:00(12:00~13:00お昼休み)  
事前に電話連絡(06-6475-8885)をお願いします。  
場所:あおぞらビル5F 大阪市西淀川区千舟1-1-1  
最寄駅:JR「御幣島」駅下車 番出口方面の地下道  
番出口

### 編集後記

これまで「西淀川地域資料室」から発行していた本紙は今号から「西淀川・公害と環境資料館」発行となります。資料館オープンにあたっては、新聞で取り上げていただくなど反響の大きさを感ずりますが、肝心なのはこれからです。エコミューズの愛称ともどもヨロシクお願いします。

「資料館だより」No.6 2006年5月号  
(隔月1日、年6回発行)

発行所 あおぞら財団 西淀川・公害と環境資料館  
編集スタッフ 鎗山善理子、林美帆

連絡先 (財)公害地域再生センター(あおぞら財団)  
〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル4F  
TEL:06-6475-8885 FAX:06-6478-5885  
Email: webmaster@aozora.or.jp  
http://www.aozora.or.jp/shiryou